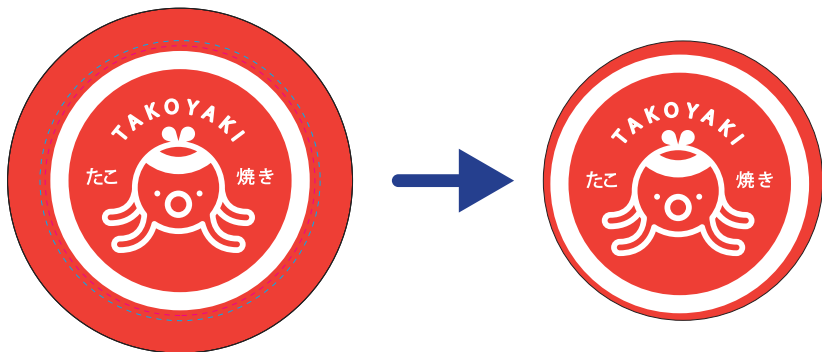


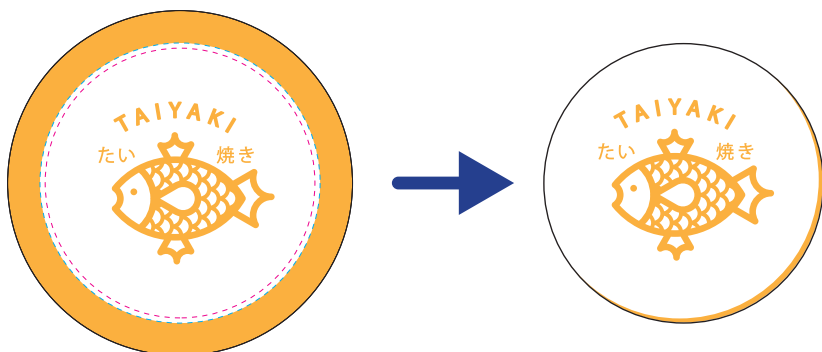
缶バッジデータ作りのコツ

※缶バッジは製作時に、若干のズレが発生することがございます。
デザイン製作時には以下の点にご注意ください。

外周を縁取るようなデザイン

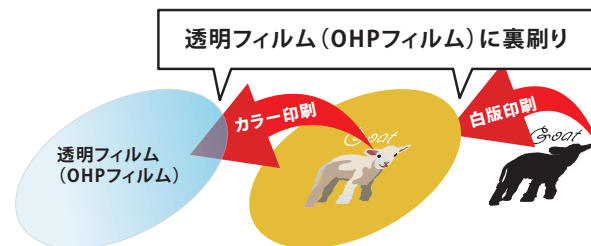


巻きしろ部分を境目に背景色が変わるようなデザイン

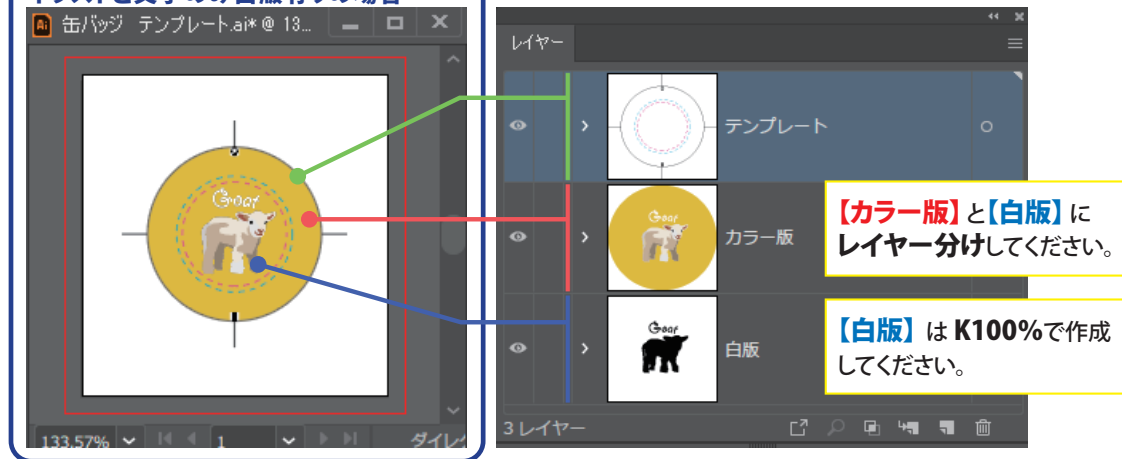


★特殊バッジの場合

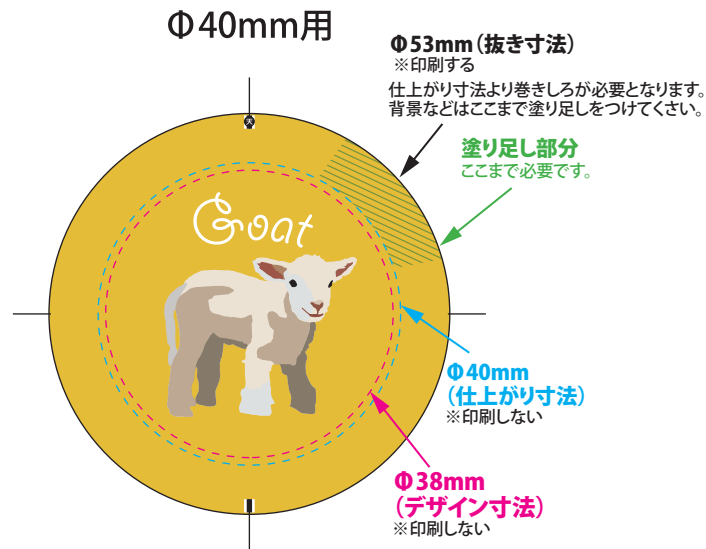
印刷する素材が透明フィルム(OHPフィルム)になります。白版を表現したい、デザインを透けさせたくない場合には、「白版」が必要です。
※通常バッジの場合は白い紙(アート紙)に印刷をしますので白版は必要ありません。



イラストと文字のみ白版有りの場合



★Φ40mmバッジ データ作成時の注意点★

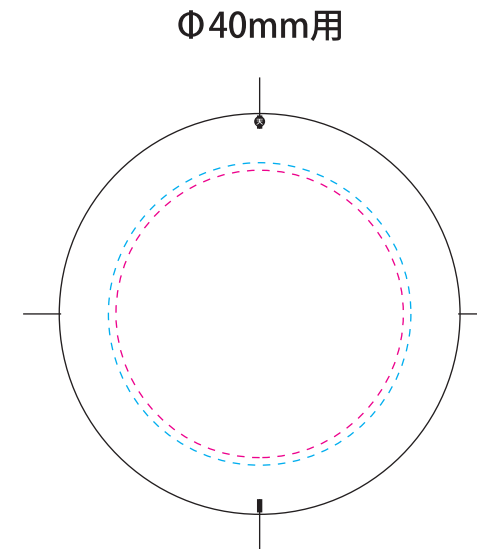


※製造の過程で少しのズレが生じる場合がありますので、主要なデザインや文字等は仕上がり寸法より1mm程度内側(デザイン寸法内)に配置してください。

通常バッジの場合

白い紙(アート紙)に印刷をしますので
白版は必要ありません。

Φ40mmバッジ テンプレート



◆ご入稿前のご確認◆

- 文字は全てアウトライン化してください。
- リンク画像は同一フォルダ内に入れてください。
- 全てのファイル(リンク画像を含む)のカラーモードをCMYKIにしてください。
- 確認用JPG形式ファイルを添付してください。
- フォルダごとに圧縮してご入稿ください。
- アピアランス・パターン(スウォッチパネルに登録している塗りやブラシのデザイン)は分割してください。
- オーバープリントのチェックは外してください。